

御伽草子 版本 四帙二二冊

三F a r o l

○江戸時代中期刊。縹色地金銀泥雲霞草花文様表紙。四針袋綴装。縦一五・八糎×横二二・七糎。匡郭なし。全冊、遊紙なし。各冊の外題と本文丁数は以下の通り。※印の冊は最終丁を裏見返しとして裏表紙に貼付している。第一帙、第一冊「文正さうし 一」五七丁※。第二冊「はちかつき 二」五五丁※。第三冊「小町草紙 三」三三丁。第四冊「御曾子しま渡 四」三七丁。第二帙、第五冊「からいと□□□ 五」四八丁。第六冊「こわたきつね 六」二五丁※。第七冊「な、くさ草子 七」九丁。第八冊「さる源氏艸子 八」四八丁。第九冊「ものくさ太郎 九」三八丁※。第三帙、第一〇冊「さ、れいし 十」七丁。第一一冊「蛤の艸子 十一」三〇丁。第一二冊「こあつもり 十二」二三丁。第一三冊「二十四孝 十三」三六丁。第一四冊「酒填童子 十四」四七丁。第四帙、第一五冊「のせざるさうし十五」一四丁※。第一六冊「ねこのさうし 十六」一七丁。第一七冊「濱出草子 十七」九丁。第一八冊「いつみしきぶ 十八」一五丁※。第一九冊「一寸法師 十九」一三丁。第二〇冊「さ□□(い?)き 二十」(表紙中央の香色の原題簽の上に、後補白色題簽を貼付、墨書。原題簽は「さか」「」以下破損)一七丁。第二一冊「浦島太郎廿一」一八丁※。第二二冊「よこ□□□ 廿二」二五丁。料紙、楮紙。○外題、表紙中央に香色の原題簽。詳細は右の通り。第五冊、第二二冊、第一三冊、第一四冊、第二〇冊、第二二冊には題簽の破損や後補が見られる。内題、尾題、版心、なし。

○序跋等、なし。刊記、なし。

○印記、各冊の最終丁左端に「雲邨文庫」の長方陽刻朱印。和田維四郎旧蔵書。本書は後補題簽「酒填童子 十四」により、「酒吞童子」を第一四冊とするが、本来、「酒吞童子」は洪川版などの版本『御伽草子』二三編のうち、掉尾を飾る作品である。一方、本書は版本「御伽草子」二三編の第一四に相当する「ぼんでん国」を欠くことから、このような順逆を施したものか(国文学研究資料館鶴飼文庫本などでは、第一四冊は「ぼんでん国 十四」。挿絵の数は、第一冊一六図、第二冊一一図、第三冊七図、第四冊一五図、第五冊一一図、第六冊一〇図、第七冊四図、第八冊八図、第九冊一〇図、第一〇冊四図、第一一冊一一図、第二二冊九図、第二三冊二四図、第一四冊一〇図、第一五冊七図、第一六冊七図、第一七冊五図、第一八冊五図、第二〇冊八図、第二一冊八図、第二二冊六図。第一五冊「のせざるさうし 十五」には各絵に場面説明的な書き入れがある。参考文献、市古貞次編『御伽草子 全二三冊』(一九七二年、三弥井書店)。



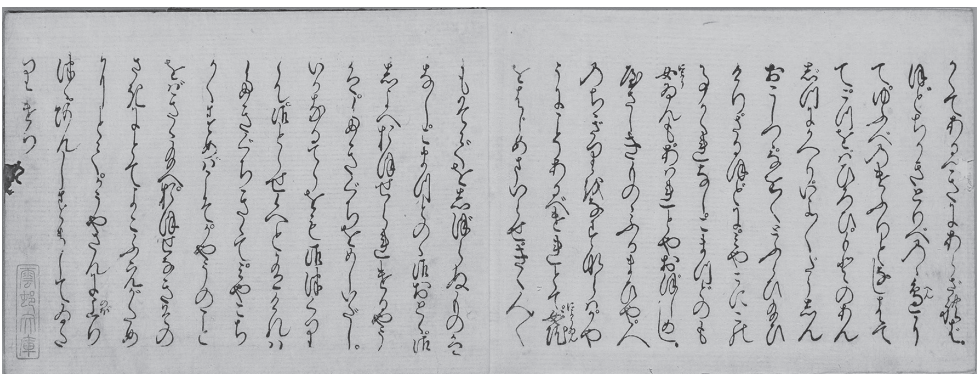
「酒填童子」表紙



「文正さうし」表紙



「のせさるさうし」本文・挿絵



「よこ□□」(横笛) 本文大尾

御曹子嶋わたり 版本 一帙一冊（『ぼんてん国』一冊と同帙）

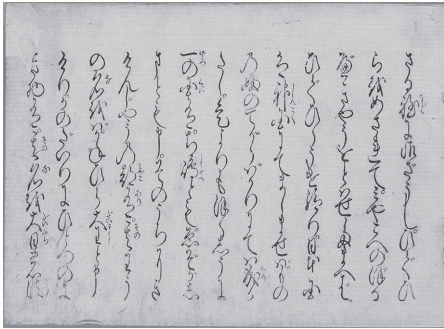
三F a ろ5

○江戸時代中期刊。紺地銀泥霞草花（桜樹等）文様表紙。傷みあり。四針袋綴装。縦一六・三糎×横二三・一糎。匡郭なし、字高一二・五糎内外。三七丁、遊紙なし。料紙、楮紙。

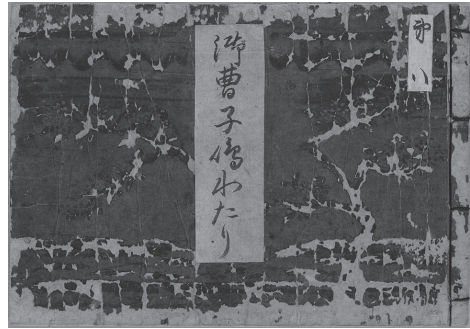
○外題、表紙中央に後補の書題簽「御曹子嶋わたり」。題簽寸法、縦一二・〇糎×横三・五糎。内題、尾題、版心、なし。

○序跋等、なし。刊記、なし。

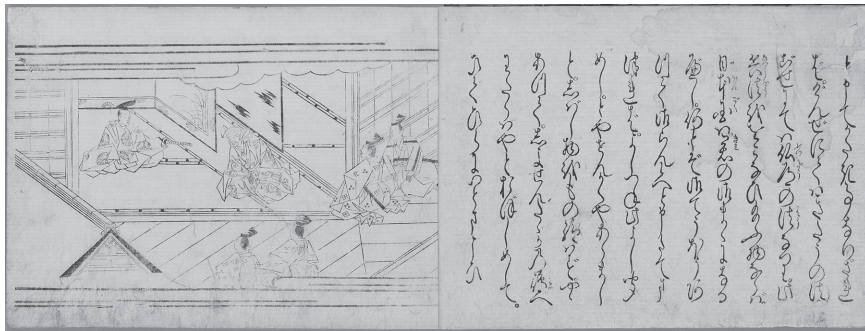
○印記、なし。表紙右上に墨書紙片「第八」を貼付。



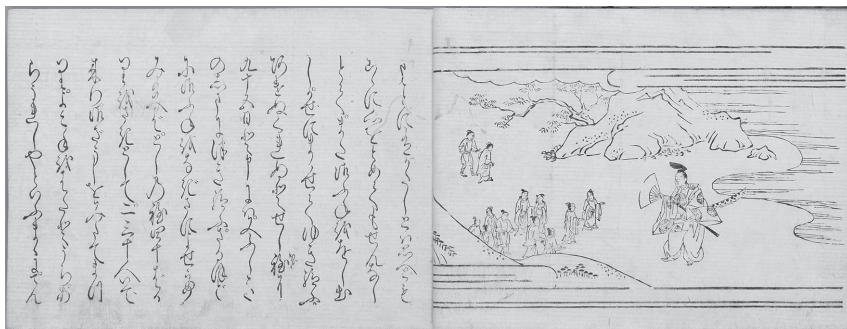
卷頭



表紙



本文・挿絵



本文・挿絵



からいとさうし 版本 一帙一冊

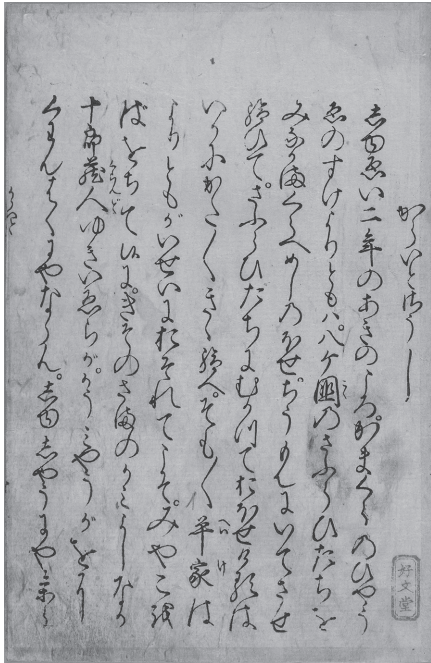
三F a ろ2

○江戸時代初期刊。後補の横刷毛目文様表紙。四針袋綴装。縦二四・四糎×横一六・八糎。匡郭なし、字高一九・五糎内外。三七丁、遊紙なし。料紙、楮紙。

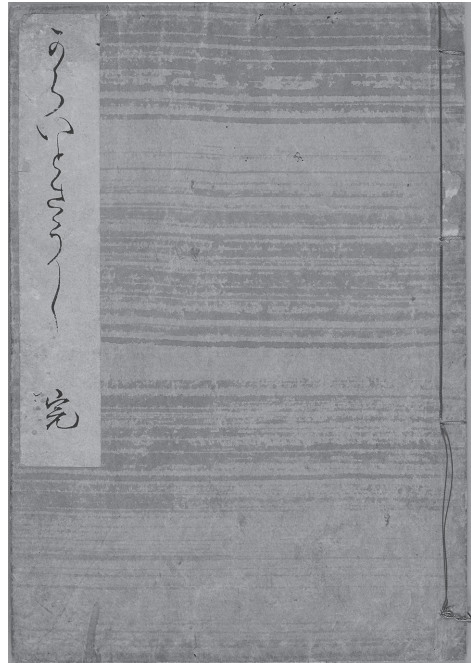
○外題、表紙中央に原題簽「からいとさうし 完」。題簽寸法、縦一六・七糎×横三・〇糎。内題、「からいとさうし」。尾題、なし。版心、「からいと 一（三三六）」。本文は第三七丁オモテまであり、ウラ白。

○序跋等、なし。刊記、なし。

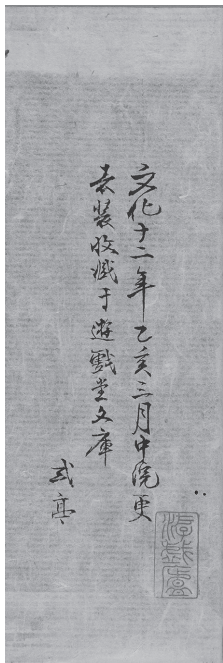
○印記、冊初および冊末に双杵・隅切の長方陽刻朱印「好文堂」。銀座三十間堀の貸本屋の印記。寸法、縦二・四糎×横一・〇糎。後ろ見返しに長方陽刻朱印「游戲廬」。式亭三馬の印記。寸法、縦三・二×横一・六糎。丹緑本。後ろ見返しに墨書「文化十二年乙亥三月中浣更／＼表装収蔵于遊戯堂文庫 式亭」とあり、表装を改めた本書が式亭三馬の所蔵に帰した由を伝えている。挿絵は一二図。全文のカラー画像を東洋文庫ホームページに公開している。なお、『からいと』は古活字版を測る奈良絵本・絵巻の報告例がなく、本書など丹緑本系統の伝本が絵入り写本の生成に影響を及ぼした例が散見する。当文庫蔵の奈良絵本『からいと』(三F a ろ92)の本文も本書とほぼ一致する。参考文献、国立国会図書館編『人と蔵書と蔵書印』(雄松堂出版、二〇〇二年)。



巻頭



表紙



「式亭」書き込み



本文・挿絵

天神本地 版本 一帙一冊

三F a ろ 41

○慶安元年刊。茶色亀甲繫ぎに蓮華散らし文様表紙。四針袋綴装。縦二五・五糎×横一八・二糎。匡郭、本文にはなし、字高二〇・五糎内外。絵のみ単匡郭あり、縦一九・〇糎内外×一五・〇糎内外。二七丁、遊紙なし。料紙、楮紙。

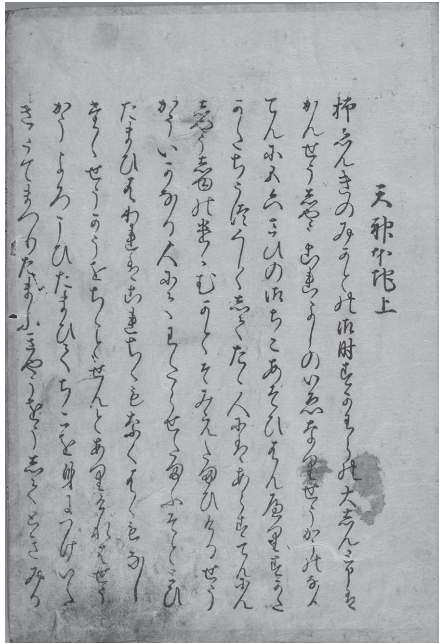
○外題、表紙左に後補の書題簽「天神の御本地 全」。鳥の子色、布目地。題簽寸法、縦一六・三糎×横三・三糎。内題、「天神本地 上(下)」。

尾題、なし。版心、「天神上 一(十八終)」「天神下 一(九終)」。

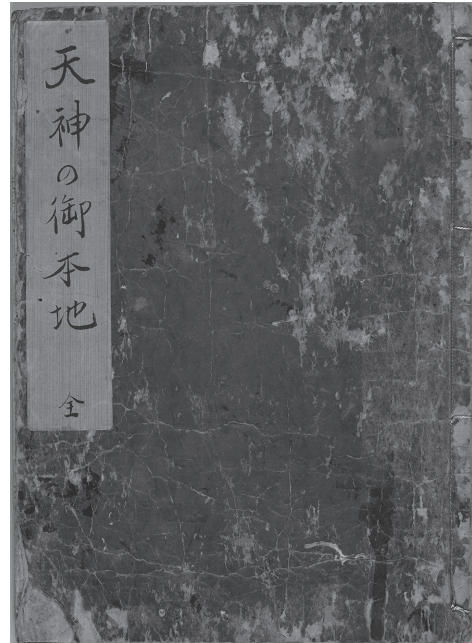
○序跋等、なし。刊記、「慶安元年(戊ノ子)霜月吉日」。

○印記、なし。挿絵、上冊一四図、下冊六図(見開きを二図と数える)。刊記の左に紙を一部切りとった痕がある。書肆名があったか。

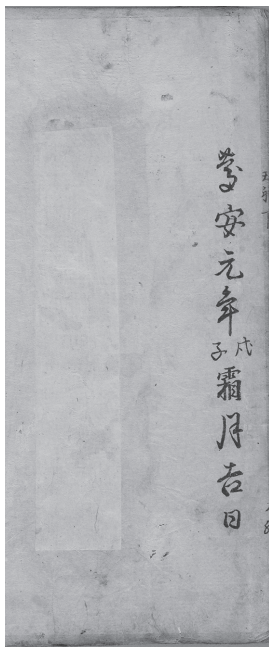




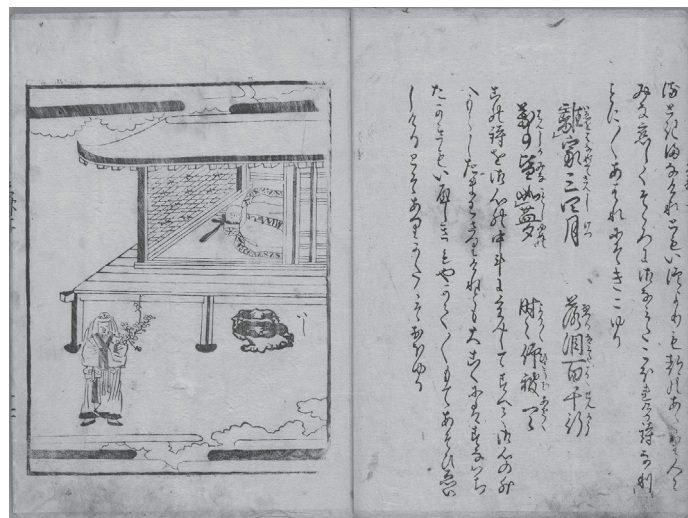
巻頭



表紙



刊記



本文・挿絵



はちかづき 版本 一帙二冊

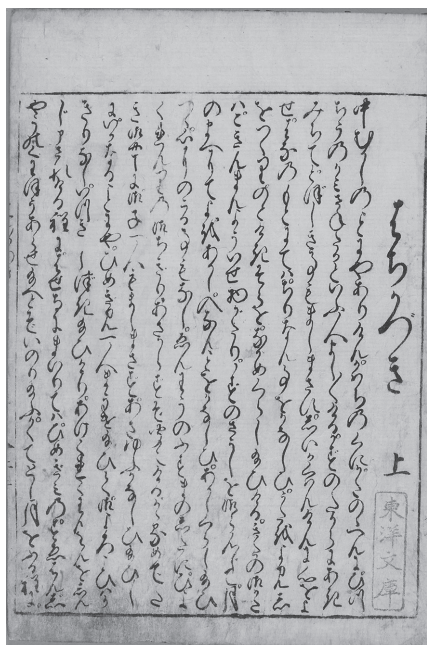
三F a ろ 97

○寛文六年刊。紺色布目地表紙。四針袋綴装。縦二六・一糎×横一八・六糎。単匡郭、縦二一・五糎×横一六・六糎。上冊九・五丁、下冊九・五丁。各冊とも最終丁は後ろ見返し貼付、遊紙なし。料紙、楮紙。

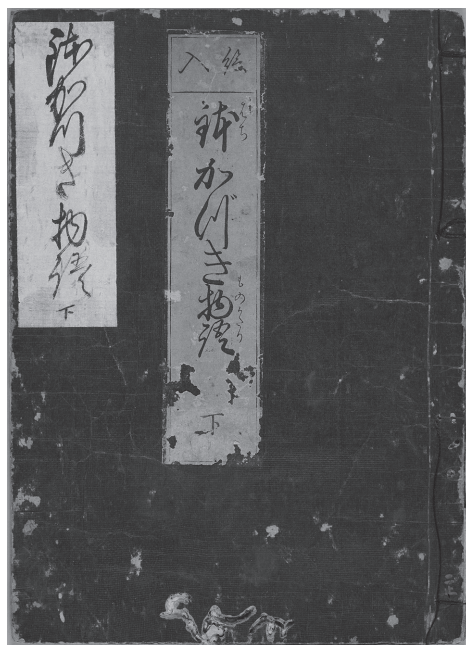
○外題、表紙中央に双粹の原題簽「繪入／鉢かづき物語ものかたり」上（下）。題簽寸法、縦二七・九糎×横四・二糎。上冊の「繪入」「上」字および振仮名「は」「かたり」は破損。表紙左に後補の書題簽「鉢かづき物語」上（下）を貼付。寸法、縦二二・五糎×横四・一糎。内題、「はちかづき」上（下）。尾題、なし。版心、「はちかづき」▲上二（〜十）「はちかづき」▲下二（〜十）。

○序跋等、なし。刊記、「寛文六（丙／午）年／二月吉日」。

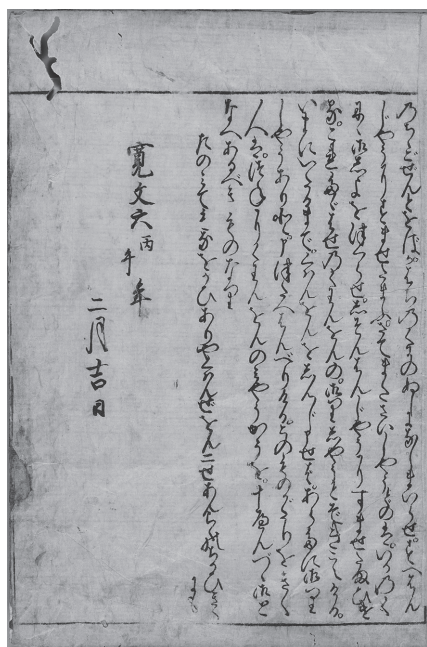
○印記、なし。表紙右下に「一」「二止」と朱書。各冊の裏見返しに数字などの墨書あり。挿絵、見開き四図。第一・三図に描かれた「波の屏風」は、奈良絵本や絵巻等に散見する異境の定型表現である。参考文献、『寝屋川市史』9（寝屋川市史編纂委員会、二〇〇七年）。



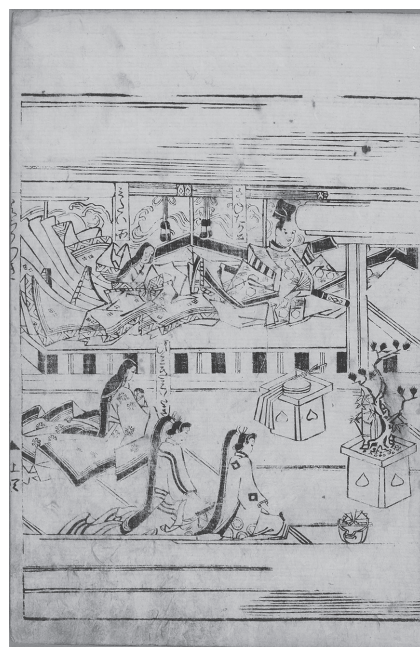
巻頭



表紙 (下冊)



巻末・刊記



挿絵

はちかづき 版本 一帙一冊（二卷一冊）

三F a 70

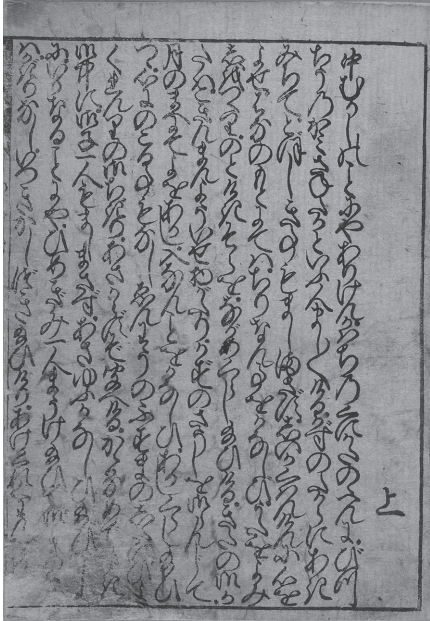
○宝永七年刊。後補の薄縹色無地表紙。四針袋綴装。縦一八・二糎×横一三・六糎。単匡郭、縦一六・六糎×横二・一糎。上冊九丁、下冊八丁、計一七丁。遊紙なし。料紙、楮紙。

○外題、表紙左に後補の金切箔散らしの書題簽「はちかづき 全」。題簽寸法、縦一五・二糎×横一・八糎。内題、「上（下）」。尾題、なし。版心、上冊「はちかづき 上ノ一（〜四、六〜九）」「上十終」。下冊「はちかづき下 一」「はち下 四（〜十終）」。上冊は第五丁、下冊は第二、三丁欠。

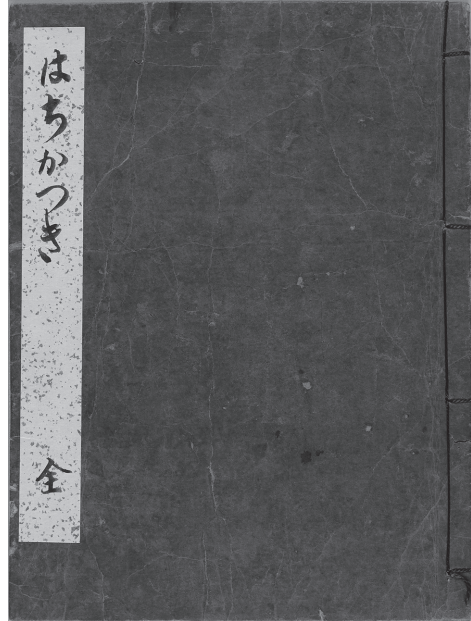
○序跋等、なし。刊記、「宝永七年／寅三月吉日／通あぶら町／井筒屋三右衛門板」。

○印記、なし。上巻第二丁より、オモテ丁の上部に通しの丁付「二（〜一七）」を墨書。

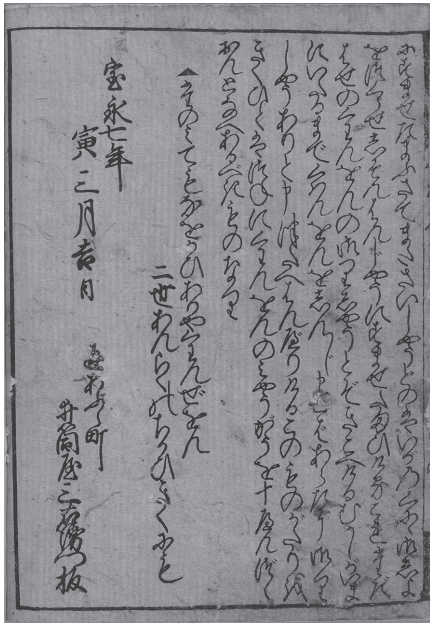




巻頭



表紙



巻末・刊記



挿絵



はちかつき 版本 一帙一冊（「文正さうし 一」一冊と同帙）

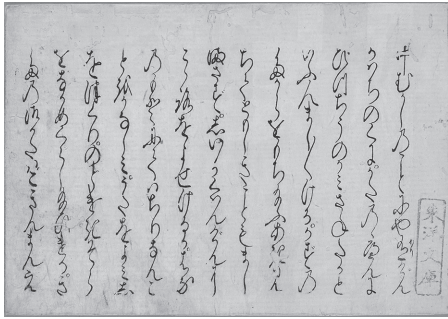
三F a ろ 97

○江戸時代中期刊。紺地銀泥雲霞草花文様表紙。四針袋綴装。縦一五・六糎×横二三・三糎。匡郭なし、字高一二・五糎内外。五五丁、遊紙なし。料紙、楮紙。

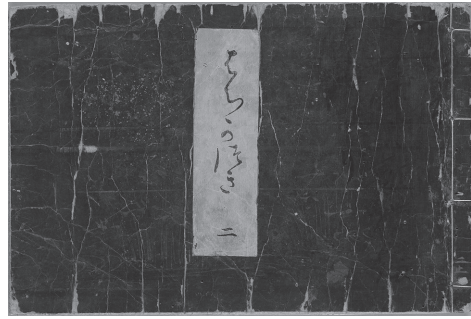
○外題、原題簽、表紙中央に波紋下絵のある打紙題簽を用いて「はちかつき 二」。題簽寸法、縦一一・五糎×横三・二糎。内題、なし。尾題、なし。版心、なし。

○序跋等、なし。刊記、なし。

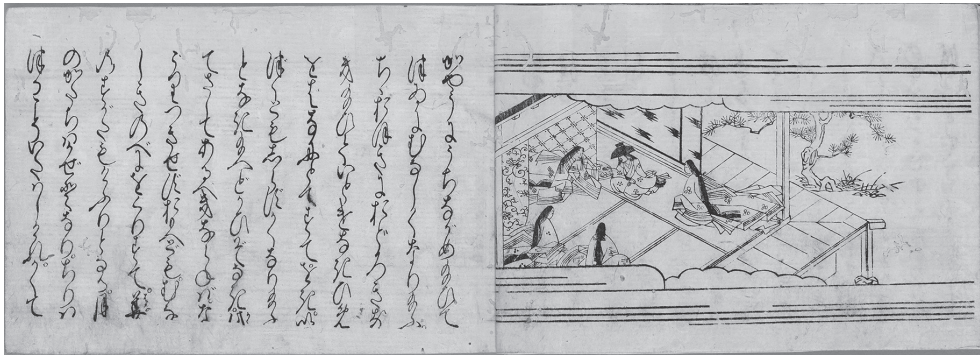
○印記、長方陽刻朱印（四文字）を五五ウラ右下に捺すが、墨で墨減。綴糸後補。同帙に収める「文正さうし 一」は表紙右下に「二」と朱書。本書「はちかつき 二」は表紙右下に「二止」と朱書。挿絵一一図。



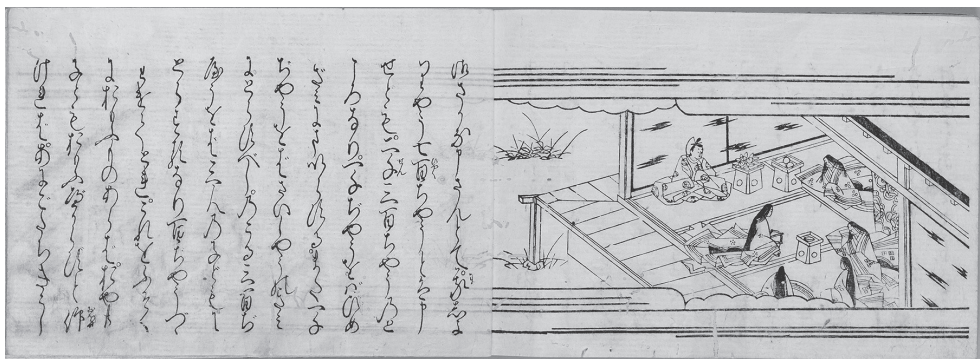
卷頭



表紙



本文・挿絵



本文・挿絵

文正さうし 版本 一帙一冊（「はちかつき 二」一冊と同帙）

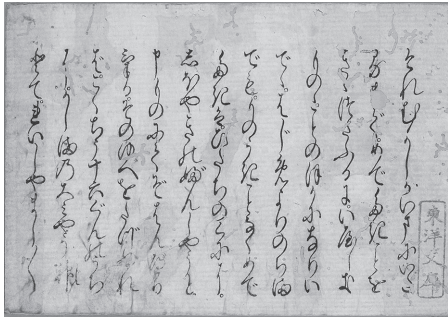
三F a ろ 97

○江戸時代中期刊。紺地銀泥雲霞草花文様表紙。四針袋綴装。縦一五・六糎×横二三・四糎。五七丁、遊紙なし。料紙、楮紙。

○外題、原題簽、表紙中央に波紋下絵のある打紙題簽を用いて「文正さうし 一」。内題、なし。尾題、なし。版心、なし。

○序跋等、なし。刊記、なし。

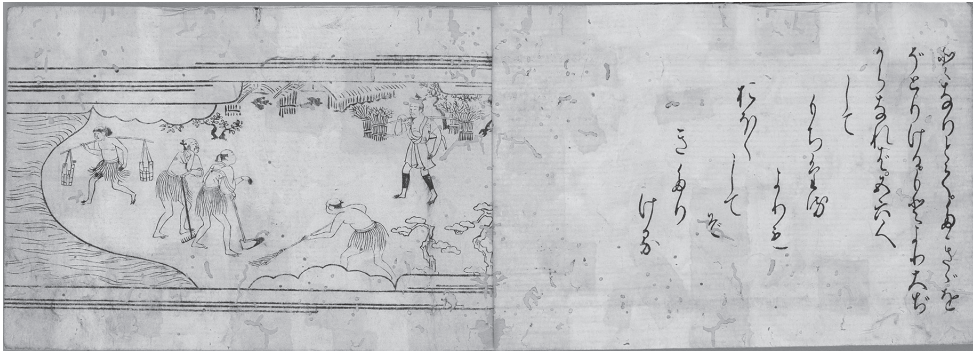
○印記、長方陽刻朱印（四文字）を五七丁オモテ左下に捺すが、墨で墨減。綴糸後補。当該「文正さうし 二」は表紙右下に「二」朱書。同帙に収める「はちかつき 二」は表紙右下に「二止」と朱書。挿絵一七図。



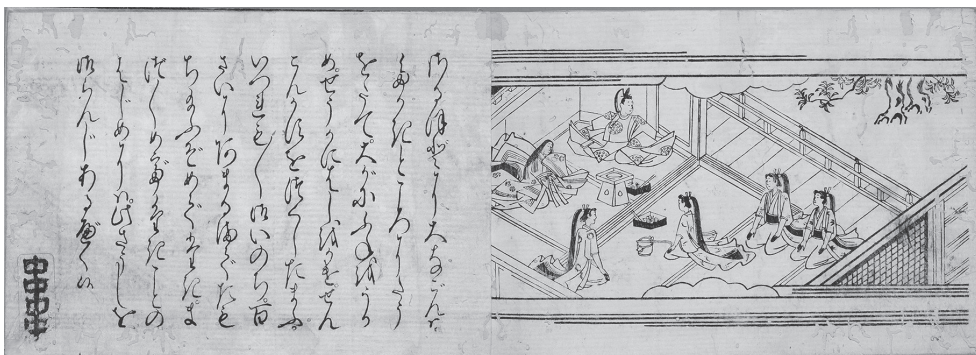
巻頭



表紙



本文・挿絵



本文・挿絵



ぼんてん国 版本 一帙一冊（『御曹子嶋わたり』一冊と同帙）

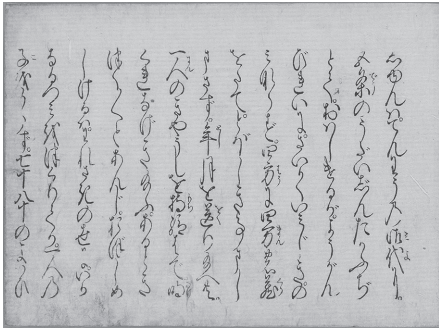
三F a ろ5

○江戸時代中期刊。紺地銀泥雲霞草花（松等）文様表紙。四針袋綴装。縦一六・三糎×横二三・二糎。匡郭なし、字高一二・五糎内外。四三丁、遊紙なし。料紙、楮紙。

○外題、表紙中央に後補の書題簽「ぼんてん國」。題簽寸法、縦九・七糎×横三・三糎。内題、なし。尾題、なし。版心、なし。

○序跋等、なし。刊記、なし。

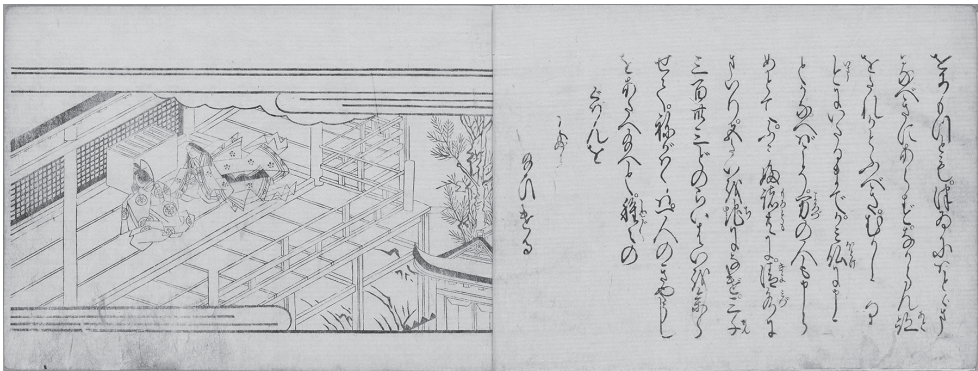
○印記、なし。表紙右上に墨書紙片「第四」を貼付。参考文献、松本隆信『中世における本地物の研究』（汲古書院、一九九六年）。



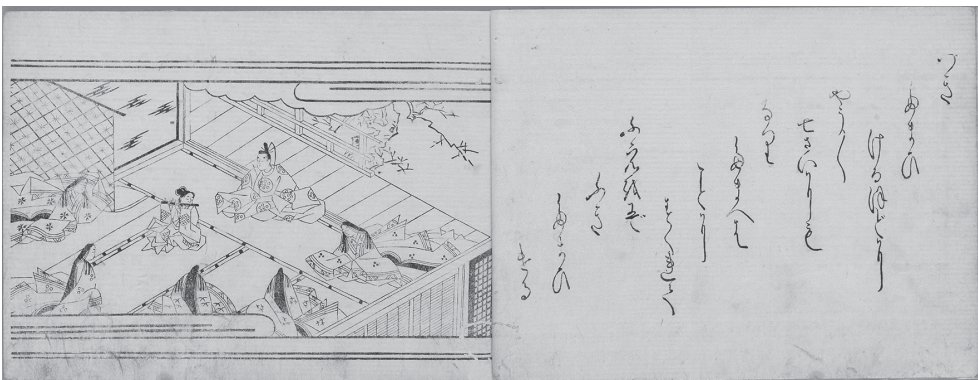
巻頭



表紙



本文・挿絵



本文・挿絵